

寺報

No.687

令和6年11月

蓮華寺
發行

御聖訓

一歳いっさいより六十ろくじゅうに及およんで、多おほくの物ものを見るみ中なかに、悦よろこばしき事ことは、法ほつ華け最さい第だい一いちの經文きょうもんなり。

『慈覺大師事』



(解説)

「受け難い人間に生れた上、更に会い難い仏法に会えた事は素晴らしい事なのです。生れて一歳の時から六十歳に至るまで、多くの物をこの目で見ましたが、その中で一番よろこばしかった事は『法華経は諸経の中で最第一である』という経文を見た時であります。」

日蓮大聖人は、このように数あるお釈迦様の教えの中で、法華経こそが最も一番の勝れたお経であり、お釈迦様の本当の心が説かれたものだと思われました。

今後、我々には様々な因縁により、苦しい事があるかも知れませんが、この最第一の教えをもととして乗り切つていこうではありませんか。

それには、この有り難い法華経に、命懸けでお題目を唱えていかなければなりません。

南無とは命を懸けるという意味です。

更に、毎月のお守りを身に着ける事で、強いご守護を戴ける事でしょう。

「喜寿を祝う会」&「交流会」

開催のお知らせ

今年、教宣部員でめでたく喜寿（数え七十七歳）を迎えられました皆様の祝賀会を開催します。

合わせまして、部員相互の懇親を深めます交流会も開催したいと思います。

当日は、お寺より住職上人はじめ各お上人様方・総代・護持会役員の皆様・事務員の皆様を交えまして、楽しいひとときを過ごしたいと思います。

教宣部員の方はもちろん、一般檀信徒の皆様もどんどん参加して戴きたく、ここにお願ひ致します。

記

日時…十一月十三日（水）

午後六時より

会場…アップルパレス青森

本町五〇一〇五

会費…五千元【六日〆切】

詳細は事務所迄

今年喜寿の方

「渡邊 榮」さん 「葛西 豊子」さんです。

檀信徒研修会のお知らせ

十一月二十三日（土）

聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職

＊『聖典の読誦（三十分）と唱題行（三十五分）』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間…午後七時より

場所…小本堂

持参品…聖典（お経本）・事務所にて、数珠

＊月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さずお経とお題目唱え、頑張つて参加して下さい。お寺で、気持ちを込め、大きな声でお勤めをしましょう。

また、太鼓をたたいて、精神を統一してお題目を唱えてみて下さい。

＊自分の懺悔（反省）・罪障消滅・または家内安全・当病平癒などの祈り、先祖や仏様の供養の為に拝みましょう。

②イス席です。

今年度最後の研修会です

日蓮大聖人と大黒様

日蓮大聖人は、大黒様の信仰の大切さをお弟子に勧めております。

「あなたがもし家に大黒様をお祀りし、一生懸命法華経・お題目を以て供養し信仰したならば、日々安楽にすごされるし、また諸願が成就し、更に現世安穩・後生善処の樂を得る事が出来る」と教えられました。

以来、大黒様は日蓮宗の守護神として各寺院や檀信徒の家にお祀りされるようになりました。

特に〈日蓮宗大荒行堂〉の第参行（三百日目の修行）では、『大黒相承』という秘伝の奥義が相伝されるなど、大黒天信仰の大切さが今も受け継がれてきています。

どうか檀信徒の皆様も、大聖人が勧められます大黒様を家にお祀りし、守護神として法華経・お題目をもつて祈念し、家内の安全を守ってもらえるようにしましょう。

また、家に祀られていても、ホコリをかぶったままで忘れられている大黒様は、必ずお寺に持参して『ご法水』で一年の垢を落として清めてもらうようにしましょう。

当日参拝出来ない方は、大黒様をお寺にお早めにお預り下さい。

大黒様は大切に！

新規大黒様のお申込み

新たに枳入りの大黒天をご希望の方は、事務所前に飾っています見本をご覧になり、お早めにお申込み下さい。

一升枳（手彫り）・・・五万円
五合枳（手彫り）・・・四万円

《いずれも分割可能》

【開眼・大黒様の御幣代も含まれています】

教宣部員の募集！

檀信徒の皆様の中で、蓮華寺、ご先祖・自分のご信仰の為に活動をご希望の方は『教宣部』に入部して下さい。

年間行事の奉仕を中心に活動して戴いております。老若男女を問いませんので、どんどんご入部下さい。

＊事務所まで



『七五三』のお知らせ

当山では毎年『七五三』のご祈祷を行っています。

『七五三』は本来「数え年」で行うものですから、

◎七歳・平成三十年（戌年）生れの女児

◎五歳・令和二年（子年）生れの男児

◎三歳・令和四年（寅年）生れの女児

となりますが、ご家庭の事情により「満年令」でも構いませんので、子供さんの幸せと発育を願いまして、日蓮宗の特別のご祈祷をお受け下さい。

時間は約二十五分くらいです。

なお、子供さんには「鬼子母神木札」「千歳飴」「千支のキーホルダー」「記念写真」を差し上げますのでどうかお早めに、ご予約を戴きますようお願い致します。

※用意する物・御神酒一升（ご本人の名前を書く）



『位牌壇』の募集！

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様のご先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられていきます。

◎最近では家庭の事情から、家族が仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を安置し、仏壇の代わりにお寺に参拝する方も増えてきています。

◎家族が仕事の関係で、誰も地元に住めない為に、『位牌壇』に位牌を預かり、青森に帰省した時にお参りをする方も増えてきています。

◎仏様のご命日に当る日に、旅行などで不在の時や高齢で家庭で追膳が作れない時でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来ます。

◎一年以上使用の方で、上位の位牌壇を希望する方は数がある限り無料でお譲り致します。（維持費は変わります）三席から特席に上がる事も可能です。

蓮華寺 TEL七七六―五八四〇

【盛運祈願会】に参拝し

お守りを戴きましょう

我々は先祖や過去の因縁により、知らず知らずの間に悪業の種をまき、思いも知れない悪運に見舞われる時があります。

このような状況から、常に我々の身を守ってくださいのが「俱生靈神符」（毎月のお守り）であり、更にその月の運勢が良くなりますようにと、ご本尊様に祈念する行事を【盛運祈願会】といいます。

蓮華寺檀信徒の皆様は、この為に毎月ついたちの午後一時からのこの行事に参拝し、より強いご守護を戴きますようにと祈り、そしてお守りを交換しています。しかし、中にはお守りのみを求め、【盛運祈願会】に参拝しない方もいます。

我々は、常にご本尊・日蓮大聖人・諸天善神への報恩感謝を忘れてはいけません。

どうか皆様は【盛運祈願会】には必ず参拝して、自ら法華経・お題目を唱え、そしてお守りを戴くようにしましょう。

『靈神符』を持ちましょう！

最近では思いもよらない事故・事件・災害が多発して特に、お子さんやお年寄りが多く巻き込まれている状況です。

檀信徒の皆様も「私だけは大丈夫」という考えはお止めになりまして、どうか素直に毎月の『靈神符』（お守り）を肌身離さずお持ちになり、自分自身を心身共に守ってもらうように致しましょう。



【二体・百八十円】

『聖徒団会員』募集！

毎月ついたちの「盛運祈願会」の中で、住職が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞【聖徒タイムズ】・寺報等の援助などに活用します。

会費・・・年額二、四〇〇円（月二百円）

◎日蓮大聖人

聖語カレンダー《限定販売》

日蓮宗新聞社発行で、縦58横38センチです。

一ヶ月で一枚、上半分に大聖人のお言葉とその解説、下半分がカレンダーで、干支・二十八宿・旧暦が書かれ、更に宗門聖日（日蓮宗で重要な日）も出ております。

一部・・・五〇〇円

◎令和七年度「暦」

一部・・・一五〇円

☆霊断

檀信徒の皆様で、日頃から何か困り事や悩み事がありましたら、迷わずに蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『九識霊断法』にて当山僧侶が解決、ご指導致します。

霊断と『霊』の字がありますが、霊を呼び出してなどという事は決してありませんのでご安心下さい。

なお、宗旨宗派は問いませんし、秘密厳守です。

【ご相談料は一件につき三千円です】
必ずご予約をお願いします。 ☎776-5840

蓮華寺のねぶた

修復される

平成二十八年に制作され、同三十年の八月に「青森県立工業高校」様より当山に贈呈されました『蓮華寺の蛙合戦』のねぶたも、まる七年を経ましてさすがに紙も痛み何ヶ所か破れるという状態になりました。そこで、馬屋尻にお住まいで檀家の『木村克也』さんにご相談したところ、修復してくれる方をご紹介して戴き、今般無事に完成致しました。

今後も当山では大事に維持していく予定ですので、どうか皆様もお手に触れず、鑑賞して戴きますようお願い致します。

提灯の募集！

当山で『お正月』『鬼子母神大祭』『御会式』の時に境内に下げます「ちょうちん」を募集しています。

作成価格は八千円、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみは一万円となります。

どしどし、お申込み下さい。

十一月の行事

一 日（金）『盛運祈願会』

午後一時より

・お守り【霊神符】の交換の日です。

・お勤めに参拝してお経・お題目を唱えましょう。

・聖典（お経本）と数珠は必ずご持参下さい。

・檀信徒の皆様は必ずお守りを持ちましょう。



十三日（水）『日蓮大聖人のご命日』 午後一時より

・お経 如来神力品第二十一（訓読・日本語読み）
如来寿量品第十六（真読・漢字読み）

・日蓮大聖人の御報恩を忘れずに参拝しましょう。

・十一月十三日は、当山の自家の京都大本山「妙顕寺」の開基『日像上人』の祥月命日に当りますので、共にご回向を申し上げます。

二十三日（土）檀信徒研修会（唱題行） 午後七時より

・今年度最後の研修会となります。

☆奉仕のお知らせ

⑨ 今月は奉仕活動を行います行事はありません。

どうか、毎月の『盛運祈願会』『十三日のお勤め』

『檀信徒研修会』に積極的に参加して下さい。

◎教宣部長・杉淵昌三

☆『十三日のお勤め』

に参拝しましょう

毎月十三日午後一時より

⑩ 『十三日のお勤め』は、日蓮大聖人の大事な月ご命

日の日です。

皆様も、日蓮大聖人へのご報恩を忘れずに参拝し、お経とお題目を唱えるようお願い致します。

◎『十三日のお勤め』のお経練習用に（CD・お経本）を販売しています。

大切なお題目受持

大黒祭

十二月八日（日）

昼十二時半より



(大黒様の^{ぎょうずい}行水・祈願・福引あり)

※行水と祈願の申込みは十一月十三日から受付ます。

※法要終了後、空くじなしの福引がありますので、ご家族
ご友人をお誘いの上、奮ってご参拝下さい。

※大黒様をお持ちでない方もご自由にお参り下さい。

※新たに枺入りの大黒様をお求めになりたい方は、お早目に
事務所までお申込み下さい。